

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

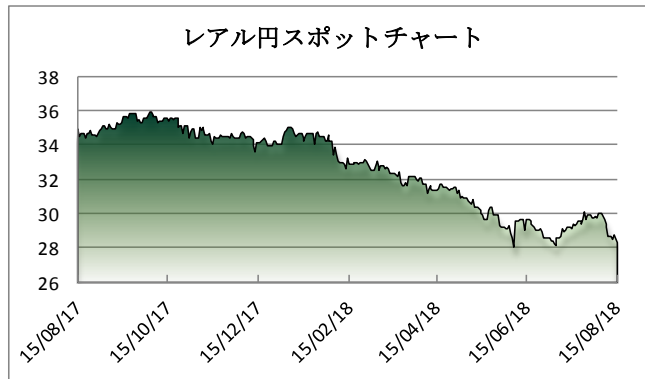
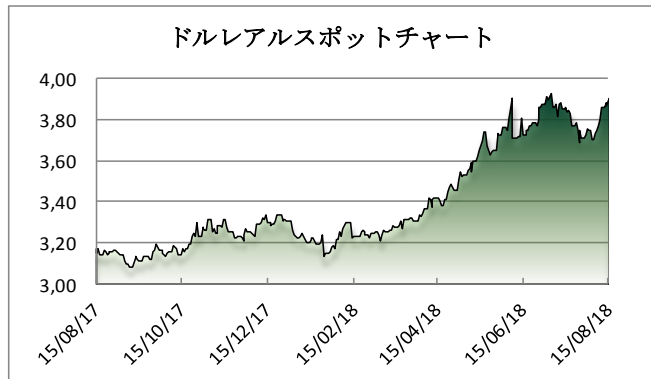
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、3.90を挟んで上下にややボラタイルな展開。トルコリラ急落をトリガーとした不安定なマーケット状況が継続している。米国とトルコの緊張関係は打開されておらず、米国は2倍に引き上げた対トルコ鉄鋼輸入関税について、米国人牧師が釈放されても廃止しないと表明。一方、エルドアン大統領はカタールから金融支援の公約(150億ドル)を取り付けるなど、混乱の鎮静化に努めている。また、トルコのAlbayrak財務相が近く投資家との電話会議を行うとの報道も伝わっており、今後の追加的措置への期待感からトルコリラも落ち着きを取り戻すとの見方が強まりつつある。ブラジル国内では昨日、大統領候補の届出が締め切られた。労働者党(PT)は予定通り、収監中のLula元大統領の出馬を正式に申請。ブラジルでは、同氏の支持者数万人によるデモ行進も行われた。同党の党首であるGleisi Hoffman氏が選挙高等裁判所から出た直後、観衆に向かって、「Lula氏は今や我々の候補者だ」と呼びかけるなど、世論調査でトップを走る同氏の支持を明確化している(なお、検事総長は同氏の出願に対して異議申し立てを行った模様)。二審で有罪となった被告は8年間被選挙権を失うことが定められているが、Lula陣営は今回の収監を「政治的陰謀」とし、引き続き無罪を主張していく見通し。選挙法によると、全候補者の合法性については、最も遅い場合でも、10月7日の第1回投票まで3週間となる9月17日までに判決が下されなければいけない。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月14日	8月15日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8671	3,9047	0,97%	1,37%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	28,74	28,35	-1,36%	-2,85%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,3860	4,4347	1,11%	-1,44%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	111,15	110,74	-0,37%	-1,46%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	126,10	125,64	-0,36%	-4,31%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	78.602	77.078	-1,94%	0,63%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	239,50	239,92	0,18%	-1,58%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,70	11,63	-0,60%	2,02%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,68	6,70	0,30%	-1,83%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3152	2,3152	0,00%	-0,89%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	190,44	186,95	-1,83%	-3,50%	206,95	186,74

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。